

大倉小学校に関する地域説明会 ニュース

平成31年4月25日 仙台市教育局学校規模適正化推進室



平成31年3月10日(日)13:30~15:00
会場：大倉日向集会所

説明会を開催しました

仙台市の児童数のピークは、昭和58年度の79,085人で、現在は52,484人と、約1/3減少しています。

大倉小学校においても児童数の減少が続いていることから、教育委員会では、保護者や大倉地域連合町内会長をはじめ、各町内会長の皆様と学校のあり方などについて意見交換を重ねてまいりました。

去る3月10日(日)に開催した説明会では、大倉小学校区にお住まいの皆様へ、学校の現状などをご説明しましたので、当日の様子についてお知らせいたします。

教育委員会からの説明

大倉小学校の児童数

大倉小学校の児童数は、昭和58年度(市内児童数最多の年度)の51人から、平成30年度は16人と、7割近く減少しています。

表1は、平成35(令和5)年度までの大倉小学校児童数の推計です。児童数は、平成32(令和2)年度には1桁台になる見込みです。

大倉小学校児童数推計(表1)

学年	年度	H30	H31	H32	H33	H34	H35
1年生		3	0	0	1	0	1
2年生		2	3	0	0	1	0
3年生		1	2	3	0	0	1
4年生		3	1	2	3	0	0
5年生		1	3	1	2	3	0
6年生		6	1	3	1	2	3
合計		16	10	9	7	6	5

(人)

交流学習による支援

教育委員会では、小規模校の児童がより多くの同学年の児童と学び合うことができるように、複数の小規模校で合同授業などを行う交流学習に取り組んでいます。大倉小学校の児童も、上愛子小学校や作並小学校の児童と一緒に授業を受けたり、校外活動を行ったりしています。

しかし、交流学習は、学校間の移動に時間を要し、年間の限られた授業時数の中では、実施回数が制限されるなど一定の課題があるため、補完的な役割にとどまります。

平成32(令和2)年度 学習指導要領改訂

学習指導要領とは、全国どこの学校でも一定の水準が保てるよう、文部科学省が定めている教育課程(カリキュラム)の基準です。

平成32(令和2)年度の改訂では、「主体的・対話的で深い学び」の視点から授業改善が求められています。児童が話し合ったり調べたりする授業スタイルが多くなり、また、小学3年生から外国語の学習が入ることなど、大きく変わります。

三校交流学習の様子



大倉小における意見交換の経過

保護者や連合町内会の皆様と教育委員会の意見交換の経過については、表2のとおりです。

平成31年1月20日には、保護者と地域の皆様に参加をいただき、意見交換会を開催しました。

「小学校は残してほしいが、子供が少ないとなれば統合は仕方ない」「児童がいなくなり、大倉小が単独で閉校することは避けたい」「学校問題は地域の問題でもあるので、地域の皆様と一緒に考えたい」といった保護者の意見

や、地域の皆様からは、「子供たちの教育環境を第一に考えると、学校の統合は仕方がない」「小・中学校の学区の問題も教育委員会で考えて欲しい」といった意見がありました。

大倉小学校における意見交換の経過（表2）

年度	参加者	意見交換の概要
宮城地区全体での意見交換		
H26. 5	町内会長・PTA等	宮城地区全体の学校の小規模化に係る問題及び関連する地域課題等
H27. 3	町内会長・PTA等	
H28. 3	町内会長・PTA等	同上
大倉小保護者・地域関係者との意見交換		
H28. 11	保護者	児童を増やす方法、特認校制度、野村小と坪沼小の事例等
H30. 2	保護者	子供たちの様子、教育環境等
H30. 8	保護者	大倉小の現状(児童数の推移等)各世帯の考え・思いを共有
. 11	保護者	
. 11	町内会長	大倉小の現状(児童数の推移等)
H31. 1	保護者	保護者としての今後の方向性
. 1	地域住民・保護者	大倉小の現状と今後

地域としての一定の方向性

1月20日の意見交換会から3月10日の地域説明会の間に、連合町内会役員及び保護者において、今後の学校のあり方についての協議が持たれ、地域として一定の方向性が示されました。

○ 平成31年2月14日 連合町内会臨時役員会

「様々な要素を総合的に判断し、上愛子小学校との早期統合を目指す」

⇒ 連合町内会としての判断を報告いただき、「保護者や地域の皆様と合意が図られるのであれば、平成32年4月予定の作並小と上愛子小の統合と時期を合わせることも可能」と教育委員会の考えをお伝えしました。

○ 平成31年3月5日 連合町内会役員会・保護者協議

「統合時期は、保護者の判断を尊重する」

○ 平成31年3月7日 大倉小保護者協議

「保護者として苦渋の選択ではあるが、平成32年4月に大倉小は上愛子小・作並小と統合する」

今後について

平成32(令和2)年4月の大倉小学校・上愛子小学校・作並小学校の三校統合に向けて、準備を進めます。

◆統合準備委員会 日時：5月22日（水）18:30～ 会場：宮城西市民センター

また、地域懇談会を開催し、統合後の通学手段や閉校後の学校施設の利活用などを協議してまいります。

◆大倉小学校に関する地域懇談会 日時：5月30日（木）18:30～ 会場：大倉日向集会所

※統合準備委員会及び地域懇談会の委員の人選は、町内会長及びPTA会長にお願いしています。

※統合準備委員会及び地域懇談会の傍聴をご希望の方は、直接会場までお越しください。

仙台市教育局 学校規模適正化推進室

住所：仙台市青葉区上杉一丁目5-12 上杉分庁舎11階

電話：022 (214) 8432 FAX：022 (264) 4428 Mail：kyo019031@city.sendai.jp